

336-A地区 5R-12

丸亀ライオンズクラブ会報誌

No.952



2013  
9・10

# LIONS

2013 MARUGAME LIONS CLUB



「繋ぐ心でウィ・サーブ!」  
「絆」



ライオンズ国際平和ポスター  
丸亀市立瓶野小学校  
6年 広瀬 芽依



# ライオンズフォーラム in高松

開催のご案内

平成25年 9月15日(日)

会場／香川県高松市 サンポート高松地区

第3回 女性フォーラム開催



主催／ライオンズフォーラムin高松実行委員会



平成25年9月15日、ライオンズフォーラムin高松が開催されました。13時30分から、高松シンボルタワーホール棟3F大ホールにて開会式、引き続いて元内閣総理大臣 橋本龍太郎夫人 橋本久美子氏による公演会が開催され、その後、三つの分科会、第3回女性フォーラム、クラブ支部フォーラム、LCIFセミナーが行われました。

橋本久美子氏は、元トップレディとしての体験談について公演され、表の報道ニュースでは知りえない、特に夫々の国のトップを支えるトップレディ同士の様々な出来事が聞けました。また、分科会では、我々メンバーも三つに分かれて参加しました。私は、LCIFセミナーに参加ましたが、歎金(LCIF)の意義について、そして国際ボランティア組織の信頼度でライオンズクラブ・インターナショナルが第1位であることなど、様々なことを学びました。

18時30分から場所をJRホテルクレメント高松3F飛天に換えて、フォーラム参加者による交流会が開催されました。各クラブメンバーが同じテーブルにつかないよう配置されており、多くの他のクラブのメンバーと歓談することが出来ました。私のテーブルは、八栗ライオンズクラブの國方会長、高知りょうまライオンズクラブの竹崎会長、高松栗林ライオンズクラブの佐久間会長、伊予三島ライオンズクラブの黒田PR情報委員長などの方々とご一緒にさせていただき、夫々のご苦労やPRを聞くことが出来ました。会場で行われた抽選会では、我がクラブからし内海と私の2名の当選者がお出、豪華な?景品を頂戴しました。

大きな被害がでた台風18号が通過する中で行われたフォーラムでしたが、参加してみて初めて初めてのこと、新たな交流など、大変有意義な一日がありました。丸亀ライオンズクラブの皆様にも、今後の大会への積極的な参加をお勧めします。

PR・ライオンズ情報・大会参加委員会  
委員長 L田中 祥友

# 第31回 丸亀LC旗 少年軟式野球大会

日時：平成25年10月13日・14日開催

場所：飯山土器川公園

担当：青少年・LCIF・地域奉仕委員会

「白球は青空に吸い込まれて……」 第31回丸亀ライオンズクラブ旗少年軟式野球大会を終えて



白球が青い空に吸い込まれていく、そんな快晴に恵まれた10月13、14日に第31回丸亀ライオンズクラブ旗少年軟式野球大会が、飯山土器川公園で行われた……。

チームメイトの声援と、監督・コーチ、そして保護者の厳しい声援がグラウンドに響く中、小学生とは思えないレベルの高い試合が行われた。

河川敷の荒れた土にもかかわらずヘッドスライディングする選手、バックネット近くでの恐怖をものともせずボールに飛びつくキャッチャー……そんな感動を随所に見せてくれる試合もあれば、ズボンがダブついて思うように走れないジュニアの選手がグラウンドをほぼましくして走る姿もあった……。

「今年はジュニアが3チームしか組めなくて……」と軟式野球連盟学童部丸亀支部長の高橋実氏がボソリと語った……。（他のスポーツを選択する子供たちが増えているらしい）そんな状況下でも、ジュニアのレベルも高く、一生懸命走っている。ホームでのクロスプレーで、体格差があっても負けていない。きちんとブロックして、タッチアウトしている。

そんな光景を見ながらグラウンドを一巡して、本部席に座っていると、「お茶でもどうぞ」と保護者の方から差入れがあった。保護者も熱心で、応援はもとより、グラウンド整備、テントの設置、アナウンス、湯茶接待など常に動いている。

選手、コーチ、そして保護者も大変である。野球をする子供たちを全体で支えているのである。だから、少々怒られても誰も文句を言わない・・・。そして、とにかく、子供たちは礼儀正しい。試合が終わって帰る時も、本部まで挨拶にやって来る。なんか昔の規律正しい社会を垣間見たような気がした。

「毎年、子供たちはメダルをもらうのが楽しみなんです・・。」という言葉に、事業の継続という使命感を感じた。そこには31回という長い歴史の中で、単に我々が主催しているという言葉で済まされない何かがある。我々は、事業を通じて、子供たちに青春の1ページを提供していることは事実であるが、逆に子供たちから多くの感動をいただいている。そう、昔に置き忘れてきた感動をいただいているのである。

そして、今年も二日間の試合が終わった……。閉会式後の今、選手がグラウンドを一周している。誇らしげにメダルを首からぶら下げて胸を張って行進している……。

そして、秋の風がグラウンドを駆け抜けていった……。

担当委員長 L渡邊 洋一



MARUGAME LIONS



◆シニアチーム

《参加チーム》

丸亀城東少年野球クラブ  
丸亀城西軟式野球スポーツ少年団  
丸亀郡家軟式野球スポーツ少年団  
綾歌少年野球クラブ  
丸亀城南軟式野球スポーツ少年団  
丸亀飯野ロッケツ  
今津スポーツ少年団  
飯山少年野球クラブ  
丸亀城北軟式野球スポーツ少年団



◆ジュニアチーム

飯山少年野球クラブ  
丸亀郡家軟式野球スポーツ少年団  
今津スポーツ少年団



# YCE学生帰朝報告

YCE・国際関係委員会

アメリカ派遣 丸亀高校 北村 優さん

ライオンズクラブのみなさん、今回は大変貴重な機会をいただき、ありがとうございました。やはり現地に訪れて初めて分かることばかりで、とてもいい経験になりました。

今回の派遣で感じたことはたくさんありますが、そのいくつかを今日はお伝えしたいと思います。

ひとつは、米国の人々は食べ物を祖末にする風潮が蔓延していたところです。アメリカのファーストフード店はとにかく量が多いので、食べきれず捨てられてある残飯でゴミ箱がいっぱいです。日本人なら「もったいない」いう感覚があり、食べきれる量だけ注文するのが当たり前ですが、アメリカは「食べきれないなら捨てる」という感覚があるようでした。これは私にとっては大きなカルチャーショックでした。

二つ目は、日本人の英語スキルの欠如です。これは、日常生活でもYE生のキャンプでも感じさせられました。やはりアメリカの人々の話すスピードはとても速く、聞き取るのに苦労しました。キャンプでは、ヨーロッパなどから来た人たちと多く話す機会がありました。英語スキルに欠けている日本人は英語を流暢に話すことのできる他国の人々とよくコミュニケーションがとれず、なかなかうちとけられずにいるのを見ました。今回の日本人派遣生は19人いたのですが、その中で他国の友達とコミュニケーションをとっていた人はたったの3人。これが現状でした。これは、毎年おこる傾向にあるらしく、日本人の英語スキルの乏しさを痛感させられました。

三つ目は、貧富の差が激しいということです。これは今回の派遣で私が一番興味を持った内容です。貧困大国アメリカには、たくさん職を失いさまよっている人たちがいました。日本とは比較にならないような数でした。アメリカは、肥満大国とも呼ばれていますが、元凶は貧困であるらしく、なぜそうされているかというと、安価な食品ほど脂肪とカロリーが高く、貧困が肥満を招くというわけです。

高カロリーのジャンクフードや食品が比較的安価であるため、給食でもそのような食事が多いと聞きました。

私は以前から貧困問題について大変興味があったので、少しでもアメリカ現地で学ぶことができて、本当に勉強になりました。

今回の派遣でさまざまな経験をさせていただき、おかげで多くの知識を学び蓄えることができました。

「今、学びたいこと」を学ぶ機会をくださったみなさんに本当に感謝しています。この経験を生かし、より国際協調についての知識を深めていければと思っています。

多くの支援をありがとうございました。



9月5日第一例会に於いて、先頃カリフォルニアより帰朝したばかりの、派遣学生北村優さんとお母様をゲストにお招きし、帰朝報告会を開催しました。

彼女の報告はとてもリアルで、今迄のそれとは一味違うものがあり正直驚きました。

と言うのも、これまでであれば、派遣先ホストファミリーの対応とか、日常の生活の報告が大半であったように思いますが、彼女の場合、「貧困」と言うキーワードを設け、リサーチを行い、現状を目の当たりにし貧困であるがための肥満について確信し結論をつけた。

また、英語力の乏しい派遣学生についても疑問を投げかけ、今後我々の派遣要請活動についても大変参考になり、有意義な提案であったように思います。

北村優さんの今後の活躍を期待しつつ、我々の事業が優秀な人間形成のため、有意義に係れるよう努力をしていきたいと思います。

担当委員長 L高木 経隆

# 感動 体験 カマタマーレ讃岐とのサッカー教室

日時：平成25年9月29日㈰

場所：県立丸亀競技場ピッチ

担当：青少年・LCIF・地域奉仕委員会

秋を感じさせる風が時より吹く快晴の中、県立丸亀競技場にて、感動体験「カマタマーレ讃岐とのサッカー教室」が開催された。香川県をホームにして活躍するカマタマーレ讃岐はここまでJFLの2位で来ている。そして、今日が丸亀競技場での最終戦で、あと7試合を残すのみとなっていた。

そんなこともあり、5000人を超えるサポーターで試合開始前からぎわっていた。ちょうど、冠スポンサーがレオマワールドということも手伝ってマスコットキャラクターと一緒に記念撮影をする子供たちもいて、ほほえましい光景の中での受付設営となっていた。

試合は、先制され追いかける形となり、後半終了間際に同点、さらにロストライムで逆転するという感動の試合運びで、(一時は負けを覚悟し、つらい思いでのサッカー教室を開催せねばならないという気持ちで準備をしていた……)会場中が大いに盛り上がり、外のテントにいても、その興奮ぶりが感じられた。

その興奮が冷めやらぬ中で、当クラブ主催の「カマタマーレ讃岐とのサッカー教室」が行われた。丸亀競技場への入退室は非常に厳しく、その際に警備員がバスをチェックするため、子供たちの人数確認が厳守された。入場時間の制限を受ける中、エントランスから入場し、ピッチに立った。

競技場やカマタマーレ讃岐のご厚意もあり、保護者の方もスタジアムで観戦でき、予定通りサッカー教室は行われた。内容は、学年別でのバスゲームに始まり、後半はミニゲームが行われた。

試合が3対2で劇的な勝利を収めたこともあります、試合終了後の選手数名も参加していただき、子供たちも楽しそうにボールを蹴っていた。小学校1年生の女の子が男の子より活発に動いていたり、高学年では将来有望な選手になるだろうと思わせる子もいて、華麗なテクニックを見せていました。途中の暗くなり始めた18時過ぎには、ご厚意でライトも点灯されて、選手と一緒に走り回る80数名の子供たちが輝いて見えた。

記念撮影では、バックスクリーンに「丸亀ライオンズクラブ 感動体験サッカー教室」のタイトルも映し出されて、それを背景に撮影をした。

そんな夕闇が迫る中、無事サッカー教室が終わり解散となつても、サインをもらうために並ぶ子供たちとその選手の光景がピッチ上にあった。

そして、サインをしてもらったボールを大事そうに抱えて帰っていった……。

(最後に、開催にあたり、準備の段階から最後までご助言やご協力をいただいたサッカー協会の三谷氏とカマタマーレ讃岐の池端氏にお礼を言いたい。)

担当委員長 L渡邊 洋一



# 丸亀ライオンズクラブ主催 丸亀市心身障害児(者)育成会 ふれあいボーリング大会

日 時：平成25年10月6日㈰

場 所：丸亀スター・ボウル

懇親会：オークラホテル丸亀

担 当：環境保全・

保健福祉アート委員会

2013年10月6日㈰ 丸亀市心身障害児(者)育成会のご協力のもと、丸亀スター・ボウル、オークラホテル丸亀にて「ふれあいボーリング大会」を実施しました。ご本人とご家族102名に参加いただき、古谷かずみち君と藤井はるかさんが元気に大きな声で選手宣誓をしてくださいました。ご来賓の梶丸亀市長の始球式でゲームをスタートし、ストライクで大きな歓声があがるなど、会場は終始明るく楽しい雰囲気につつまれました。

後の食事会では表彰式の後、育成会副会長廣瀬様より「明るく積極的に外へでて活動しましょう。」とのお話をあり、参加者一同大変楽しく有意義なイベントとなりました。

担当委員長 L 藤本 隆一





## 第2回 愛の献血運動



日時：平成25年10月14日㈯ 10:00～16:00  
場所：ゆめタウン丸亀店内  
担当：環境保全・保健福祉・アラート委員会



多数の皆様のご協力をいただきました。

誠にありがとうございました。 

受付数：81名 献血数：400ml=67名

## 第1358回例会

日時:平成25年9月17日火  
会場:セントカタリーナ フランス邸

うたづLC  
丸亀LC  
丸亀京極LC  
合同例会



## 第1357回例会

日時:平成25年9月5日木  
会場:オークラホテル丸亀

行事  
「帰朝報告会」

丸亀高校学生  
北村 優さん・お母様



【会員慶祝】

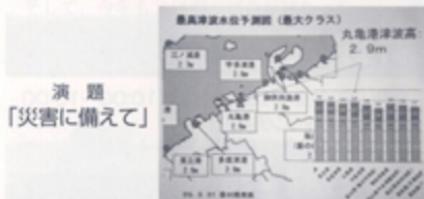
誕生日  
9月生まれの  
皆様おめでとう  
ございます

## 第1360回例会

日時:平成25年10月17日木  
会場:オークラホテル丸亀

行事 ゲストスピーチ  
丸亀市消防本部

副課長 山本 裕章 様 副主任 大山 修司 様



演題  
「災害に備えて」



## 第1359回例会

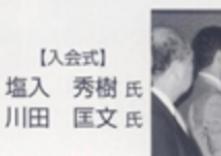
日時:平成25年10月3日木  
会場:オークラホテル丸亀

行事 ゲストスピーチ  
カマタマーレ讃岐

役員 笠井 健一 様  
営業 池端勇太郎 様



演題  
カマタマーレ讃岐の  
ホームタウン活動  
「教育・地域貢献活動  
について」



【入会式】  
塩入 秀樹 氏  
川田 国文 氏

# 彰化縣國際獅子會46周年記念式典

日 時 平成25年9月28日(土)



9/27(木)～9/30(日)の日程で、我々丸亀ライオンズクラブ7名(L.大岡、L.多田、L.植田、L.宮田、L.大橋、L.岩井、L.内海)は、高松空港から出発しました。

高松便は、今年から就航し、非常に人気の高い航路で、9月に入るまで、航空券が、とれずに、なれば、あきらめていたところ、商運さんの力で、取ることができました。

台北空港に、着くや否や、彰化メンバ・の熱烈歓迎、お土産、真夜中なのに、宴会が始まり、台湾パワーに、感動しました。わたしもお酒が、いけばいいのですが、さっぱりですし、言葉も、わからないので、苦しい時間を過ごしました。そんな中、L.植田は、すごいと、思いました。

金～土と観光し、周年がおこなわれる、彰化県に、移動(新幹線・バス)し午後6時からの、46周年式典に参加しました。日本の3クラブと姉妹締結していますが、参加は、私たちのクラブのみ、あと韓国のクラブも参加していました。

姉妹締結42年の重み、友好の思い、先輩がたの行いが、いま私たちへの歓迎、高待遇に、感動がついているのだと感じました。

しかしながら、お酒が飲めないと、つらいものです。

翌日300-c3のキャビネットを見学し、帰路につきました。

最後に両クラブが、これからも、交流を続け、益々発展することを願、彰化県周年式典のまとめを終わります。

幹事 L.内海雅博

## 第31回LC旗 少年軟式野球大会

日 時 平成25年10月13日(日)・14日(祝) 場 所 飯山土器川公園

担 当 /青少年指導・LCIF・地域奉仕委員会



ジュニアの部 優 勝 今津スポーツ少年団

準優勝 丸亀郡家軟式野球スポーツ少年団

3 位 飯山少年野球クラブ

シニアの部 優 勝 飯山少年野球クラブ

準優勝 今津スポーツ少年団

3 位 綾歌少年野球クラブ



ライオンズクラブ国際協会336-A地区5R-1Z

## 丸亀ライオンズクラブ発行

会長/大岡 信夫 幹事/内海 雅博 編集発行責任者/田中 祥友 (PRライオンズ情報/T委員会)

事務局/〒763-0011 丸亀市土面町3-3-50 オークラホテル丸亀内

TEL(0877)22-6356

U R L / <http://marugame-lions.jp>

E-mail / [info@marugame-lions.jp](mailto:info@marugame-lions.jp)